

岐阜北週報



3月

識字率向上月間

<input type="checkbox"/> 題字	国井省二	<input type="checkbox"/> 会長	国井 省二	
<input type="checkbox"/> 例会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	服部洋一朗	2009-2010
<input type="checkbox"/> 会場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹事	波多野光裕	No.1347
		会報委員長	片桐順一郎	10.3.31 発行

前回の記録

第 1346 回例会 3/24 (水)
 献血例会
 例会変更・新岐阜献血ルーム
 担当：社会奉仕（環境保全）委員会

本日の予定

第 1347 回例会 3/31 (水)
 卓話「これだけは知っておきたい事
 業主のポイント」講師：社会保険労
 務士 桜井先生 担当：北川・谷田

次回の予定

第 1348 回例会 4/7 (水)
 慶祝行事
 クラブフォーラム (10)
 担当：会報・広報委員会

会長挨拶 【国井 省二 会長】

本日は、年度末にも関わらず献血例会にご参加頂きまして、ありがとうございます。

また、日赤血液センターの皆様方に多大にご協力して頂き、ありがとうございます。

会員の皆様献血にご協力して頂き、献血を出来ない方は外に出て、献血活動の推進の為に、ティッシュをお配り頂ければ幸いです。

本日は流れ解散となりますのでここで挨拶をさせて頂き、例会を終わらせて頂きます。

本日はありがとうございました。

出席報告

会員数：34名
 出席数：16/34
 出席率：47.06%
 欠席者：18名（出席免除11名 85.29%）

献血に思うこと

3月24日(水)年次計画書による「献血例会」が実施されました。社会奉仕の目的であるも、当クラブ会員が高齢者が多く年齢制限と体調から服用中の会員と献血出来る人が少ない状況であります。

そこで若い人の協力を得るべく、インターアクトの岐阜県立城北高等学校の応援をと考えました。昨年8月8日大垣でのインターアクト年次大会に、21名生徒出席。

22年2月6日 岐阜南部コミュニティセンターでのインターアクト協議会に13名の生徒出席を得たので、県立城北高校の後藤校長、顧問の寺崎先生、森嶋先生3名の先生に面接し、協力依頼をしました。

当初、献血バスを学校か例会場の都ホテルに配置し、ホテル側にも献血協力、同例会場を使用の岐阜城RCにも協力依頼、会員の従業員等幅広くの協力を得たく考えましたが、当クラブ会長、社会奉仕委員長に受け入れられず、前年通り新岐阜献血ルームでの実施となりました。

当日は肌寒い小雨が降り、一般の献血者も少なく、当クラブの出席者も34名中16名の出席で出席率は47.06%と低調でした。

また、献血出来た人は当クラブで何人か分かりません。一般の人を含み、19名の方が献血されました。



報告

幹事報告

○献血の終了した人から流れ解散とします。

献血に参加出来なかった人は、ユニフォーム着用で街頭に出て、道行く人に「献血に協力」をお願いしますと、用意されていたティッシュペーパーの配布をしていただきました。ご苦労様でした。

次年度計画には、事前に学校側と協議のうえ、スケジュールに合わせ、日時を設定し生徒さんの動員が出来るよう工夫して、次回は盛り上がりのある「献血例会」社会奉仕といたく考えます。

次回例会のご案内
第1348回 4月7日(水)
慶祝行事
クラブフォーラム(10)
担当：会報・広報委員会

会報・広報委員会 陰田 正男

